

江東区立深川第一中学校



住 所 〒135-0004 江東区森下4-9-22

電 話 03-3631-3241

FAX 03-3631-3803

校 長 小山 千景

副 校 長 五十嵐 利佳

教職員数 22名

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	43	62	64	7	176
学級数	2	2	2	1	7



◇ 沿革 昭和22年4月1日江東区立深川第一中学校として設立 昭和52年新校舎完成
平成21年度 耐震補強および内装工事完了 開校77周年

◇ 教育目標 人間尊重の精神を基盤として、予測困難な社会を力強く生き抜き、持続可能な社会の担い手となりうる人間の育成を目指して次の目標を設定する。
「健康な人」「努力する人」「責任を果たす人」
「思いやりのある人」「品位のある人」

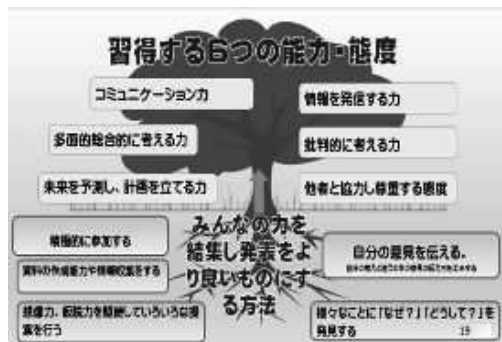


- ◇ 本校が大切にする グッドマンの精神 = 礼儀・親切・貢献
- ◇ ESD教育を推進し、持続可能な社会の担い手を育てます
- ◇ インクルーシブ教育システムの構築を目指します
- ◇ ICT教育の推進に努めます
- ◇ 「深一学」を通じて6つのスキルと6つの能力・態度を身に付け、「生きる力」を育みます

【深一学の定義】

子供たち一人一人が、自ら考え課題を追求し、身に付けた知識を「生きる力」「生きた学力」として高めていくことで、ESD教育の目標である「持続可能な社会」の形成に貢献できる人材を育成する。

【深一学の推進】



◇ 交通案内図



きめ細やかな指導で生徒一人一人を大切にします

- 1 学力の向上（基礎基本の徹底と生徒個々の能力の十分な発揮）
- 2 インクルーシブ教育を基本とした生徒理解と支援で豊かな人間性を育成
- 3 地域とともにある学校づくり（地域学校協働本部と連携した生徒の育成）

◆都営地下鉄新宿線

「菊川駅」下車 徒歩5分

◆都営地下鉄大江戸線

「清澄白河駅」下車 徒歩10分

◆都営バス

「森下五丁目」下車 徒歩1分

★業10系統 ★東20系統



運動会



文化祭 特別支援学級 発表



地域学校協働本部講座



合唱コンクール

江東区立深川第二中学校

住所 〒135-0041 江東区冬木 22-10
 電話 03-3641-2877
 FAX 03-3642-6897
 校長 栗生 忠義
 副校長 河村 英明
 教職員数 25名



	1年	2年	3年	合計
生徒数	132	104	82	318
学級数	4	3	3	10



◇沿革 昭和22年4月開校〔卒業生総数：17,204名〕
 平成29～30年 スーパーアクティブスクール指定校
 令和4年～5年 大規模改修工事
 令和6年～ コミュニティ・スクール

◇学校経営理念

現代の国際社会の中で希望をもって自他を生かそうとする生徒を育成する

◇スローガン We are The Second ～自負と誇り～

◇生徒が身につけるべき「六花」

3つの特性 主体性・傾聴性・協調性 3つの能力 実行力・表現力・創造力



放課後学習教室
 原則水曜日
 二中セミナー

ICTによる対話的授業

少人数授業
 英語と数学の
 少人数授業

**きめ細やかな
学習指導**

**特色ある
教育活動**

普遍的な平和学習

二中二大行事
 ・運動会
 ・文化祭
 (合唱コンクール含)

ボランティア活動

下町深川の良き気質に囲まれた中で、
 わたしたちは人・物の文化・伝統を最大限に生かします。

◇教育目標

自主 共生 協働

創立70周年記念 深川二
 中キャラクター
 『ふかやこやー』



〈最寄り駅〉

- ◆東京メトロ東西線・都営地下鉄大江戸線
 「門前仲町駅」下車 徒歩 9分
- ◆東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄大江戸線「清澄
 白河駅」下車 徒歩 10分
- ◆都営バス「門33系統」
 「深川二丁目」下車 徒歩6分



< 部活動 >

- ・サッカー
- ・女子バレーボール
- ・バスケットボール
- ・剣道
- ・卓球
- ・野球
- ・陸上競技
- ・吹奏楽
- ・美術
- ・華道
- ・ボランティア
- ・競技かるた

江東区立深川第三中学校



住所 〒135-0044 江東区越中島3-7-1
電話 03-3641-5948
FAX 03-3820-4705
校長 武井 勝久
副校長 飯田 憲史
教職員数 32名

	1年	2年	3年	合計
生徒数	177	197	180	554
学級数	6	5	5	16



◇教育目標

「人間尊重の精神に基づき、真理と平和を愛し、国際的視野に立った人間性豊かな生徒の育成を目指す」

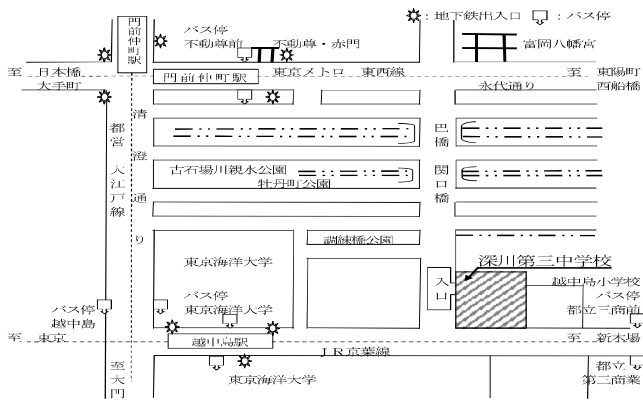
- 自主・自立
- 気品・誠実
- 気力・体力
- 社会貢献



<最寄り駅>

- 東京メトロ東西線門前仲町駅 徒歩 8分
- JR京葉線越中島駅 徒歩 3分
- 都営大江戸線門前仲町駅 徒歩 10分

交通案内図



◇令和5年度 卒業生進路状況

種 別		男 子	女 子	合 計
全 日 制 高 校 進 学 者	国公立	33名	40名	73名
	私 立	45名	37名	82名
その他（定時制・通信制高校進学者等）		4名	7名	11名
合 計		82名	84名	166名

◇令和5年度：部活動と大会等の主な結果（大会・コンクールがあった部活動のみを掲載しています）

部 活 動 名	主 な 実 績（秋・冬・春）
陸上競技部	都大会（1年女子800m4位 女子円盤投8位 女子駅伝8位） 墨東五区駅伝女子4位
野球部	江東区夏季シード権大会優勝 GIANTS 杯東京都3位 江東区秋季新人大会優勝 都秋季大会出場
サッカー部	江東区夏季大会ベスト8 江東区秋季大会ベスト4進出で第六支部代表決定戦出場 高円宮杯予選リーグ出場 など
女子ソフトテニス部	都夏季大会 女子団体戦出場、1年生大会 女子個人戦ベスト16 女子団体戦準優勝 など
男子バスケットボール部	江東区中学校秋季バスケットボール大会2位 都大会出場
女子バスケットボール部	江東区中学校秋季バスケットボール大会出場
女子バレーボール部	江東区夏季大会4位 第6ブロック夏季大会11位 江東区秋季新人大会7位 第6ブロック新人大会ベスト16
バドミントン部（男子）	Cブロック秋季大会団体第3位、都秋季大会シングルスベスト8
バドミントン部（女子）	区秋季大会団体ベスト8、区秋季大会シングルスベスト8、ダブルスベスト8
剣道部	夏季区大会男子団体準優勝 女子団体準優勝 冬季区大会男子団体3位 女子団体3位 男女都大会出場
水泳部	関東大会出場（男子200m背泳ぎ）、東京都学年別大会 1年男子50m自由形 第4位、江東区民体育大会水泳大会総合準優勝
吹奏楽部	第63回 東京都中学校吹奏楽コンクール B組銀賞、アンサンブルコンテスト銀賞
演劇部	江東区中学校連合芸能会 優秀賞／演技賞・好演賞（個人賞）

*その他の文化系の部活動や運動種目、公募も含めた各種コンクールでも多くの生徒が活躍しています。

江東区立深川第四中学校

住所 〒135-0015 江東区千石1-12-12

電話 03-3644-3077(代)

FAX 03-5690-4032

校長 山本 修

副校長 小林 弘幸

教職員数 38名



令和6年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援学級	合計
生徒数	163	181	176	18	538
学級数	5	5	5	3	18



◇ 沿革

昭和22年4月19日開校。開校77年目。

◇ 教育目標

- 「英知」 自ら学び考える生徒
- 「博愛」 自他を愛する生徒
- 「壮健」 健やかな心身を保つ生徒

◇ 経営方針

1 目指す学校像 ～生徒のための学校～

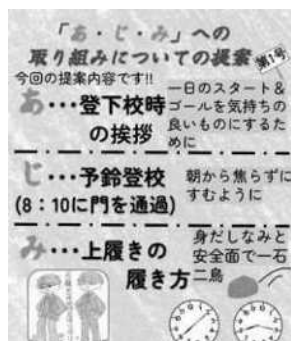
- 確かな学力を育成し、生徒の思考力、表現力を高める学校
- 安心・安全な環境のもとで生徒が楽しいと思える学校
- 全ての学校生活で「成就感や達成感」を感じる学校
- 保護者・地域とともに育つ学校

2 目指す生徒像

- 「あ・じ・み」を主体的に組織的に実践できる生徒
- 自ら学び活動できる生徒
- 心豊かで自他を大切にし、感謝の気持ちができる生徒
- 自らの健康維持や体力向上に努め、継続的に活動できる生徒
- 積極的に社会に関わり、貢献できる生徒

3 目指す教員像

- 生徒を中心に考え、「親切・丁寧・迅速」に対応できる教師
- 組織の一員として、「報告・連絡・相談」を確実にし、組織の目標を共に達成していける教師
- 教員として生徒のために自己のために研修に励み、向上心をもつ教師



伝統の「あ・じ・み」を
実践する生徒主体の活動



「正しい姿勢」と「身体の軸」
をつくるための体づくり講習会



地域で働く方々から「働くこと」
や「生き方」を学ぶ職業講話



互いに讀え合い競い合う運動会

◇ 特色ある教育活動

- 生徒会を中心とした生徒活動を活性化し、自主・自立の精神、自己有用感、コミュニケーション能力を育成する。
- キャリア教育を柱に「知る・触れる・つながる」を通して将来の自分像を描かせ、その実現に向けた学びを促す。
- PTAや地域の人材を活用して、英語技能検定、漢字能力検定、数学検定を奨励し、学習意欲の向上を図る。
- オリンピック・パラリンピック教育のレガシーとして、ボランティア精神、スポーツに親しむ態度を育成する。
- 豊かな心の育成のために「笑いの文化」を体験させる。また、未来の担い手として深川地区の歴史を学ばせる。

◇ 交通案内図



● 交通機関

1. 都バス

【東22】錦糸町ー東陽町ー東京駅北口
【東22】錦糸町ー住吉ー東陽町
千石2丁目下車 徒歩3分
【錦13】錦糸町ー州崎ー深川車庫
【錦13】錦糸町ー州崎ー晴海埠頭
千石1丁目下車 徒歩1分

令和6年度 設置部活動

【運動部】

バレーボール(男・女) サッカー(男女)
バスケットボール(男・女) 野球(男女)
ソフトテニス(女) 水泳(男女)
陸上競技(男女)

【文化部等】

吹奏楽 美術 演劇 数学研究
ホームメイキング 科学 7組クラブ

江東区立深川第五中学校

住所 〒135-0061 江東区豊洲4-11-18
電話 03-3531-7785
FAX 03-3532-5849



校長 代田 信之
副校長 中村 都子 教職員数 33名

	1年	2年	3年	合計
生徒数	203	178	208	589
学級数	6	5	6	17



沿革

開校年月日 昭和25年 4月1日 都立第三商業高等学校内に本校開設
平成13年 6月3日 新校舎落成記念式典
平成28・29・30年度 東京都道徳教育推進拠点校
平成31年度～ 特別支援教室拠点校
令和2年 11月21日 開校70周年記念式典

教育目標

WE ARE PIONEERS

パイオニア魂（元気・根気・勇気）を根本に、
くり返し、自らの課題に挑戦する姿勢・態度を
身に付けさせ、知・徳・体の調和ある生徒育成
をめざす。

学校経営方針

生徒の長所を伸ばし個々に応じたきめ細かい指導を实践し、子どもたちがみんな輝く教育活動を展開する。

- ① 生徒の主体性を重視した教育活動
- ② 公立学校としての使命
- ③ 脚下照顧の姿勢

本校の特色『パイオニア魂』

パイオニア隊の活躍



花いっぱい運動



地域清掃



町内もちつき大会



運動会



文化祭



校内作品展

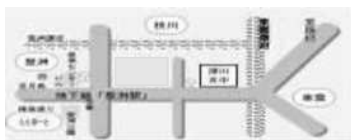
各種行事

◎進路実績（令和5年度卒業生）計173名（公立60名、私立110名、その他3名）

◎部活動（令和5年度）

〈バレーボール部〉男子R5年度区新人大会優勝、東京新人大会出場 女子R5年度区新人大会第3位、東京都新人大会出場
〈ソフトテニス部〉男子R5年度東京都選手権大会2回戦進出 女子R5年度江東区中学校冬季大会団体戦第3位
〈野球部〉R5年度区夏季大会出場 区秋季新人大会出場
〈女子バスケット部〉R5年度秋季新人戦江東区優勝 都ベスト16、R6年度江東区連盟杯優勝 〈男子バスケット部〉R6年度連盟杯ベスト8
〈サッカー部〉R5年度区夏季大会出場 区秋季大会出場
〈剣道部〉第62回東京都中学校総合体育大会剣道大会男女団体出場。第6ブロック男子団体・女子団体3位。
〈陸上競技部〉第76回江東区連合陸上大会男子優勝、女子準優勝。第61回東京都総合体育大会男子総合第5位
〈吹奏楽部〉R5年度東京都中学校アンサンブルコンテスト銀賞 R5年度全日本管楽合奏コンテス本選会出場
〈英語部〉R5年度区英語学会ブレイの部金賞 〈科学部〉中学校理科研究発表会出場
〈美術部〉R5年度『中学生イラストグランプリ』銀賞 R4年度『みんなでまちをきれいにするポスター』入選 他
〈書道部〉第90回全国書画展覧会など入賞 〈家庭科部〉作品展覧会に多数出品

交通案内図



交通機関

- ◆ゆりかもめ 豊洲駅より徒歩5分
- ◆東京メトロ 有楽町線 豊洲駅より徒歩5分
- ◆都営バス 「門19」深川五中前「海01」深川五中前 下車1分
「業10」「錦13」豊洲駅・豊洲4丁目 下車5分

令和6年度に改修工事が予定されていましたが、工事期間は現在調整中です。

江東区立深川第六中学校



住所 〒135-0023 江東区平野3-6-13
電話 03-3642-4868
FAX 03-3820-4706
校長 今橋英次
副校長 木曾幹彦
教職員数 22名

	1年	2年	3年	合計
生徒数	52	88	106	246
学級数	2	3	3	8



◇沿革

昭和27年 4月1日 創立
平成19年 6月 北側第2グラウンド完成
平成19年12月 校舎・体育館耐震補強工事完了

平成23年12月 校舎大規模改修工事完了
令和 4年10月22日 創立70周年記念式典挙行
卒業生総数：9,189名（令和6年3月現在）

◇教育目標

- (1) 明るく素直で思いやりのある人
- (2) まじめに努力し物事をやり遂げる人
- (3) 正しい知識と判断力をもって行動する人
- (4) 絶えず創意と工夫に努める人

◇交通機関

- ◆東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄大江戸線
『清澄白河』駅より徒歩8分
- ◆都営バス 業10・東20系統
『東京都現代美術館前』下車徒歩2分

◇交通案内図



たくましく生きる生徒を育成し、よりよい進路に導きます

◇特色ある教育活動

- (1) 確かな学力の定着と体力向上を図る教育活動
 - ・きめ細やかな学習指導「英語（少人数・TT）」
 - ・放課後学習教室
 - ・各種検定試験（漢検、英検、数検）への挑戦
- (2) 地域の教育力を生かした教育活動
 - ・タウンウォッチング（地域調べ活動）
 - ・江戸彫りなどの伝統工芸体験学習
 - ・富岡八幡宮例大祭等地域行事への参加
 - ・地域青年部との交流
 - ・東京大空襲の話を聴く会
- (3) SDGsを基軸とした生徒会活動
 - ・環境を守るさまざまな活動（ボランティア清掃等）
 - ・生徒会新聞「下町っ子木場」の発行

生徒一人一人が活躍できる行事・部活動があります

◇部活動（令和6年度）

バドミントン、バスケットボール、卓球、陸上競技
サッカー、和太鼓、書道、美術技術、吹奏楽

◇令和6年度の主な行事

- 5月 運動会
- 6月 移動教室(2年)
- 7月 校外学習(1年)
- 9月 修学旅行(3年)、伝統工芸体験(2年)
- 10月 文化祭
- 11月 職場体験(2年)
- 12月 作品展
- 1月 校外学習(2年)
- 2月 タウンウォッチング(1年)、道徳授業地区公開講座
- 3月 地域青年部との交流(1年)、卒業遠足(3年)



タウンウォッチング



伝統工芸体験



修学旅行（関西地方）



運動会（木場公園）



職場体験



和太鼓部

江東区立深川第七中学校

住所 〒135-0001 江東区毛利 1-14-1
 電話 03-3631-5990
 F A X 03-3631-3902
 校長 西田 明史
 副校長 青柳 美由紀
 教職員数 18名



	1年	2年	3年	合計
生徒数	73	75	59	207
学級数	2	2	2	6

◇沿革

昭和34年 4月 1日 江東区立深川第七中学校創立
 昭和34年 7月 1日 校舎落成 現在地に移る
 昭和35年 6月 4日 校歌制定
 平成元年12月20日 新校舎落成
 平成20年度 ブレーザー型標準服に移行



凡事徹底
 時を守り
 場を清め
 礼を正す

Chance
 Challenge
 Change

◇教育目標・経営方針

よく考える人になる

◆主体的・対話的で深い学びを実現します

- ・チャイムとともに始まり「授業集中・納得追究」が浸透した規律ある授業
- ・「ねらい」の明確化と「振り返り」によるよく分かる授業

◆相手の考えを生かし、自分の考えを広げ深める力を育てます

- ・ICT環境の充実と個別最適な学び
- ・指導と評価の一体化推進
- ・俳句教育の充実(江東区中学校俳句部拠点校)

思いやりのある人になる

◆伝え合う力を高め、自分も相手も大切にすることを育てます

- ・道徳授業と人権教育の充実による、いじめを許さない心と態度の育成
- ・共感的理解と自尊感情を育み、自分らしく生きることのできる学校

◆集団生活を仲間とともに創造し、帰属意識のある生徒を育てます

- ・七中ならではの価値ある体験学習
- ・「行事団結・完全燃焼」で取り組む自主的・自律的な学校行事
- ・「先輩を見よ」と自信をもって言える学校

健康で明るい人になる

◆たくましく生きる力を支えるために必要な健やかな心身を育てます

- ・東京2020大会のレガシー「共生社会」の実現に貢献する生徒の育成
- ・「ウォームアップタイム」の充実した保健体育の授業

◆生涯にわたり豊かなスポーツライフを実現する力を育てます

- ・心身の健康を保持し、生涯を通じて運動に親しむ基礎づくりの推進
- ・感染予防教育の充実と自己管理能力、危機管理能力の育成

◇部活動

バスケットボール部
 サッカー部 (R7まで)
 女子バレーボール部
 ソフトテニス部
 卓球部 演劇部
 音楽部 俳句部

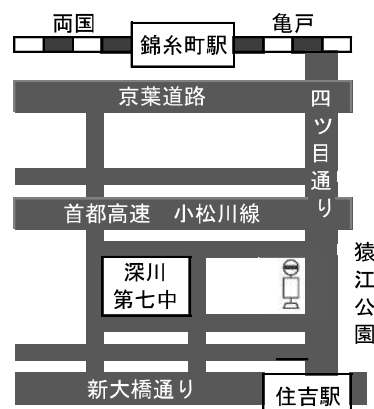


平和学習



冒険教育プログラム

◇恵まれた立地・環境



- ◆JR総武線「錦糸町駅」徒歩7分
- ◆都営新宿線・東京メトロ半蔵門線「住吉駅」徒歩5分
- ◆都営バス「毛利2丁目」徒歩2分

◇教育活動

体育祭



俳句教室



合唱コンクール



江東区立深川第八中学校

住 所 〒135-0043 江東区塩浜 2-21-14
電 話 03-3647-0581
F A X 03-5690-4033
校 長 齊藤 泰弘
副 校 長 根本 正春
教職員数 29名



	1年	2年	3年	特別支援学級	合計
生徒数	145	125	133	20	423
学級数	4	4	4	3	15

◇教育目標 『自主・自立』— 豊かな心をもち、自ら学び、心身が健康な生徒を育成する —

◇めざす学校像 「こうとう学びスタンダード」の定着を図り、一人一人の確かな学力を伸ばせる学校

◇めざす生徒像 自己肯定感が高く、お互いの個性や特性を尊重し合うことができる思いやりの心をもった生徒

◇本校の教育方針

1 豊かな心をもつ生徒の実現

○心の教育の充実。○多様性への理解を深める。○お互いの個性や特性を認め尊重し合える心の育成。○ボランティアマインドの育成。

2 自ら学ぶ生徒の実現

○「生きる力」や「確かな学力」を身に付けさせるために、常に指導方法の創意工夫を実践。○「アクティブ・ラーニング」を意識した授業の展開。

3 心身が健康な生徒の実現

○「社会に開かれた教育課程」の実現○地域等の外部人材を活用○多くの地域の大人が教育活動に関わることで、生徒の健全育成を図る。

◇開設部活動（予定）

運動部：ソフトテニス、バスケットボール、卓球、バドミントン、サッカー、女子バレーボール、ダンス、陸上競技

文化部：吹奏楽、美術、科学、家庭、連珠・オセロ、技術、7組クラブ

◇特色ある教育活動

1 「確かな学力」の定着に向けて

○土曜・放課後学習教室の実施。○定期考査前の質問教室の実施。○朝学習（国語・数学・英語・読書）の実施とその習得状況確認のためのコンテスト（漢字・計算・英単語）の実施。

2 心身の健康に向けて

○人権講話、生き方講演会等の地域人材の活用。○ボランティアマインドの育成。○ビブリオバトルの実施。○生徒の意見を尊重した生徒会活動。○専門家による演奏・演技等の鑑賞や体験。

3 コミュニティ・スクールに向けて

○保護者・地域との連携を深め、開かれた学校づくりを推進。○地域学校協働本部事業の活性化。



花いっぱい運動



運動会



学芸発表会



合唱コンクール



職場体験学習

深川第八中学校までの地図



◇交通機関

◆東京メトロ東西線

「木場駅」A1出口 徒歩10分

◆都営バス

「深川八中前」下車 徒歩1分

（錦13 晴海埠頭・深川車庫行き）

江東区立有明中学校

住 所 〒135-0063 江東区有明2-10-1

電 話 03-3527-8261

FAX 03-3527-8263

校 長 月田 行俊

副 校 長 児玉 聡

教職員数 26名



	1年	2年	3年	特別支援学級	合計
生徒数	119	121	109	11	360
学級数	4	4	3	2	13

◇交通案内図



◇交通機関

- 東京臨海高速鉄道（りんかい線）
東雲駅 下車徒歩10分
- 東京臨海新交通臨海線（ゆりかもめ）
有明テニスの森駅 下車徒歩10分
有明駅 下車徒歩10分
- 都営バス
（海01 門前仲町—東京テレポート駅前）
有明小中学校前 下車徒歩2分

小学校・中学校のよさを生かしながら、同じ校舎の中で効果的に連携を図っていきます！

～小学校・中学校施設一体型の校舎～



子どもの学びと育ちを支える —9年間を通した学校教育の創造—



「学び続ける人」の育成のために

- ・こうとう学びスタンダードの組織的な取組の推進。
- ・授業改善推進プランに基づく取組の推進
- ・Ariakeスタイルの具現化
- ・ICTの効果的な活用
- ・小学校との授業交流

教育目標

学び続ける人
心豊かで、思いやりの有る人
明るく、健やかな人

「明るく、健やかな人」の育成のために

- ・体力スタンダードを踏まえ、健康・体力の向上を図る。
- ・家庭と協力して「早寝・早起き朝ご飯」を励行する。
- ・不登校拠点校としての取組を推進する。

「心豊かで、思いやりの有る人」のために

- ・Google Forms等を活用した振り返りの見える化
- ・人権教育は小学校の研究と連携した形で実践
- ・道徳授業地区公開講座の工夫
- ・地域との連携を深め、地域の教育力の活用



【小中ふれあいデーの様子】

「特色ある教育活動」

- ・小中連携活動の推進
「小中ふれあいデー」
「中学生による読み聞かせ」
- ・地域の施設や資源等の有効活用
「東京有明医療大の武道場を使用した柔道の授業」
「がん研有明病院と連携したがん教育講座」
※有明アリーナを使った運動会

※本校は一貫校ではありませんので、学校選択制については、通常どおり実施されます。

江東区立辰巳中学校

住 所 〒135-0053 江東区辰巳1-10-57
電 話 03-3521-8581 03-3521-8707
F A X 03-3521-8417
校 長 夏目 隆
副校長 西原 大 教職員数 18名



	1年	2年	3年	全校
生徒数	47	88	73	208
学級数	2	3	2	7

◇沿革

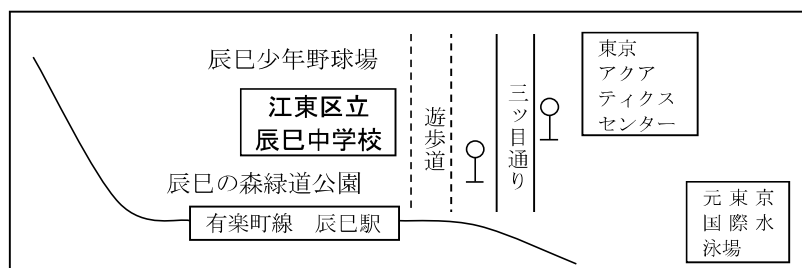
昭和52年4月1日開校・江東区立深川第五中学校からの転入242名(第2学年)・新入生269名で開校。平成15年度には、国立教育研究所より「個に応じた指導の充実」研究指定校になる。平成20年度江東区「幼・小・中連携モデル校」平成22・23年度江東区「体力向上推進モデル校」となる。平成22年度幼小中連携事業に対して東京都職員団体表彰を受ける。令和2・3年度東京都教育委員会「人権尊重教育推進校」の指定を受け、令和3年度オンラインで研究発表会実施。令和3年度法務省及び全国人権擁護委員連合会主催、全国中学生人権作文推進校として法務省及び全国人権擁護委員連合会より感謝状を受ける。令和5年度 江東区「心の教育推進校」として指定を受ける。令和6年度 不登校対応教員巡回校

令和6年度 創立48周年を迎えました。

◇交通案内図

交通機関

- ◆東京メトロ 有楽町線
「辰巳駅」下車 徒歩3分
- ◆都営バス
辰巳駅前下車徒歩1分
錦13乙系統深川車庫前行き
門19 系統深川車庫前行き



(1) 教育目標

一人一人の生徒が人権尊重の精

神に基づき、豊かな未来を創造し、平和な国際社会の形成者となるために、次の生徒像を目指して教育する。

- 健康でたくましい人 ○ 進んで学ぶ人 ○ 礼儀正しい人
- 思いやりのある人 ○ 責任を果たす人

今年度は「With Smile」をテーマに「生徒、教職員ともに学び笑顔に」をモットーに、すべての人が かがやけるように教育活動を展開していきます。

(2) 特色ある教育活動 (一人一人に寄りそった指導)

「自己肯定感の育成」→「明日も学校に行くのが楽しみ」と思える学校
少人数を生かし、そして ICT の活用により、生徒一人一人を大切に育てる学校です。

いじめや差別を許さない！全教職員で「他者を思いやる」道徳教育

①家庭ノートによる担任を中心としたきめ細かい指導

毎日、全校生徒が家庭ノート（自分ログ）を書き、担任よりのアドバイスを受けています。

②少人数制でわかる授業 “16～19人での授業も”

「数学」「英語」はデジタル教科書を活用し、全学年全クラスを2つないし3つに分けて少人数による学習指導を行っています。生徒一人一人に応じた指導を行っています。また、数学、英語では区の学びスタンダード強化講師が配置され、きめ細かく分かりやすい授業を行っていることから「質問しやすい」「わかりやすい」と好評です。

③全校生徒一人一人が活躍する機会では常に一人複数役 ～校外学習・運動会、大鷲祭(文化祭)など～

- ・定期考査前、放課後には、学習教室を実施
- ・読む力・学力をつけるための朝の読書活動を実施
- ・総合的な学習の時間は「自己のこれからの生き方」とし、キャリア教育を実施
- ・ボランティア活動の推進 (小学校でのあいさつ運動・地域清掃への参加)

委員会も係も全ての活動に全員の活躍が必要とされます。

(3) 部活動の練習時間・場所はしっかり確保！

- ・卓球部 ・女子テニス部 ・男女バレーボール部 ・陸上競技部 ・野球部
- ・男子バドミントン部 ・吹奏楽部 ・美術部

上記の部活動を開設しています。連絡をいただければ随時見学可能です。

新入生オリエンテーション



3年修学旅行(奈良/京都)



運 動 会



江東区立東陽中学校

住所 〒135-0016 江東区東陽2-1-8
 電話 03-3645-2381 FAX 03-5690-4034
 校長 関根 淳之
 副校長 山田 陽子
 教職員数 22名



	1年	2年	3年	合計
生徒数	83	97	85	265
学級数	3	3	3	9

沿革

東陽中学校は昭和60年に開校し、今年で開校40年を迎えました。学校の周辺は、人情の厚い下町の良さと近代的な面が調和した地域で、緑豊かな地域です。生徒は静かな落ち着いた環境の中で、学習とスポーツと文化に励んでいます。文武両道で地域の方々に愛され、地域に育てられてきた学校です。

【教育目標】

- ・よく考え
すすんで学ぶ生徒
- ・思いやりがあり
協力する生徒
- ・ねばり強く
努力する生徒
- ・健康で明るい生徒

東陽魂

《 特色のある教育活動 》 チーム東陽中で伸びる、伸ばす

- ◆生きる力を育む楽しい学校を目指す。
 - ◆生徒一人一人の良さをのびし、適切な支援を行う。困難に遭遇してもくじけず、乗り越える力を育てる。
 - ◆人権尊重と心の教育の推進…インクルーシブ教育をもとに「心の居場所」となる学校いじめや不登校のない学校づくりのために、教育相談、道徳授業、心身の健康、命の教育の充実を図る。
 - ◆「LIFE学習」を通じた【生きる力】の育成…探求学習「陽生学」を含む
 - ・生命力・生活力・成長力を養うために課題解決の学習を行う。
 - ・体験的学習を積極的に進める。
 - ◆基礎学力の向上…こうとう学びスタンダード～ネクストステージへの徹底
 - 国・数・英スタンダードの定着
 - ・授業規律を徹底し、学ぶ喜び・楽しさを味わい、基礎の定着を徹底する。
 - ◆スポーツ・文化活動の充実…体力スタンダードの到達度向上を図る。
 - ・体育授業・部活動・食を通して、心身ともに健康な体づくりを推進する。
 - ・スポーツ・文化活動の充実を図る。
- (都大会出場・俳句など各種コンクール多数入選)



やすらぎコンサート



地域清掃・地域貢献活動



TOYO 寺子屋 (キャリア教育)



陽生学 (探求学習)

交通案内図



文化発表会

《交通機関》

- ◆東京メトロ 東西線 「東陽町駅」下車 徒歩10分
- ◆都営バス 都07・東22系統 「東陽操車所前」下車 徒歩5分
- ◆都営バス 錦13甲系統 「東陽1丁目」下車 徒歩5分

令和5年度の進路状況(卒業生98名)個に応じた進路指導実績
 国公立高校進学(46名)私立高校進学(48名)その他(4名)

〈部活動〉令和6年4月1日現在

○文化系(5)

アトワワワ華道、科学、吹奏楽
 コンピューター、創作

○運動系(8)

バスケットボール、柔道、陸上競技
 野球、サッカー、バレーボール
 バドミントン、ダンス

江東区立有明西学園（義務教育学校）

住 所 〒135-0063 江東区有明1-7-13
電 話 03-3527-6401（前期課程）6403（後期課程）
FAX 03-3527-6407

校 長 井熊 豪

副 校 長 河口 和彦・菊地 幸子・石神智子・山内隆弘

教職員数 74名

（5月1日現在）



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	前期計	7年	8年	9年	後期計	合 計
児童・生徒数	127	160	175	186	178	185	1011	106	88	89	283	1294
学 級 数	4	5	5	6	5	5	30	3	3	3	9	39

◇校章



【校 訓】 「かいっぱい ～Do my best!～」
【教育目標】 ○優しい人 ○学び深める人 ○挑戦する人

【アクセス】

- 東京臨海新交通臨海線（ゆりかもめ）
有明テニスの森駅 下車徒歩5分
- 東京臨海高速鉄道（りんかい線）
国際展示場駅 下車徒歩15分
- 都営バス（海01）有明テニスの森 下車徒歩 3分



有明西学園は、1年生から9年生までのこどもたちが一体となって共に学ぶ、江東区で唯一の義務教育学校です。

教育方針

小中一貫の取組

- ・学校行事等の小中一体化
- ・前期課程における教科担任制、交換授業等の導入
- ・5・6年生の50分授業の実施
- ・5年生からの部活動への参加

有西授業スタイル

- <ICT を効果的に活用した授業>
- ・一人一人の能力や個性を大切にした授業
 - ・児童生徒が「主体的」に取り組む授業
 - ・「考える」「表現する」ことを大切にした授業

特色ある教育活動

スマイルプロジェクト 1年生から9年生による縦割り班活動

- ・日常的な異学年交流 6年生：班長 7～9年生：アドバイザー
- ・スマイルタイム（年間を通した縦割り班活動）／全校遠足 等



『木育』 SDGs 校舎を教材として学ぶ

- ・地場産業である「木材」を活用した学習(4年)
- ・木や森林について学ぶ檜原村自然体験(5年)
- ・林業に関わる学習と植樹体験(8年) 等

体験的学習の充実 知識・思考を働かせる

- ・共 生：障害者スポーツの体験等
- ・多様性：1年生からの英語教育・英語専科による授業・TGG
- ・実践力：企業との連携による授業・長崎県修学旅行等



有明西学園に関わる全ての方が Ari-nishi Family です!